

報道関係各位

2023年2月16日  
一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会  
さくらインターネット株式会社

---

**地理空間情報データ流通支援プラットフォーム「G 空間情報センター」と  
衛星データプラットフォーム「Tellus (テルース)」が連携開始  
～双方のプラットフォームから一部データが検索可能に～**

---

一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会（事務局：東京都渋谷区、代表理事：関本 義秀、以下「AIGID」）が運営する、地理空間情報のデータ流通支援プラットフォーム「G 空間情報センター」と、さくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕、以下「さくらインターネット」）が経済産業省事業として開発・運用する衛星データプラットフォーム「Tellus (テルース)」は、2023年2月16日より連携を開始します。

G 空間情報センターは、AIGID が、地理空間情報（G 空間情報）産業の活性化、新たなビジネス・サービスの創出を目的に、産官学を問わず、組織の壁を越えた多様なデータの統合・融合と価値創出を実現させるため設立・運営をしています。

Tellus は、「宇宙×IT で新しい価値を創造する」というビジョンのもと、衛星データを利用した新たなビジネスマーケットの創出を目的とし、日本発の衛星データプラットフォームとしてさくらインターネットが開発・運用をしています。

G 空間情報センターと Tellus に搭載しているデータは、地図上に表示させることができる地理空間情報のデータを搭載しています。データを利用したビジネス創出には、多くのデータを検索できる環境が必要です。

これまで、それぞれ独自にデータを搭載していたため、双方のプラットフォームに搭載しているデータを活用するには、必要なデータが搭載されているプラットフォームから別々にデータを検索する必要がありましたが、このたびの連携により、双方のプラットフォームにあるデータがそれぞれのプラットフォームから検索することが可能になります。

2月16日時点では、一部データが検索可能となります。今後も検索できるデータを増やしていく予定です。また、データ利活用を目的とした取り組みも、実施してまいります。

**<プラットフォーム連携で検索可能となるデータについて>**

- G 空間情報センターで検索が可能になる Tellus のデータ  
G 空間情報センターのデータセット一覧にて以下のデータを検索が可能です。詳細はウェブサイトをご覧ください。データの利用には Tellus への登録が必要です。  
<https://www.geospatial.jp/ckan/organization/sakura>

- ・ 【Tellus 公式衛星データ】 ALOS-2 PALSAR-2  
PALSAR-2\_L1.1  
PALSAR-2\_L2.1
- ・ 【Tellus 公式衛星データ】 ASNARO-2  
ASNARO-2\_L1.1  
ASNARO-2\_L1.5  
ASNARO-2\_L2.1
- ・ 【Tellus 公式衛星データ】 ASNARO-1  
ASNARO-1\_L1B
- ・ 【Tellus 公式衛星データ】 ASTER GDEM  
ASTER GDEM ver.3
- ・ 【Tellus 公式衛星データ】 GCOM-C 準リアルタイム（高次プロダクト）  
GCOM-C/SST 準リアルタイム（高次プロダクト）  
GCOM-C/CHLA 準リアルタイム（高次プロダクト）  
GCOM-C/TSM 準リアルタイム（高次プロダクト）



G 空間情報センターから検索が可能になるデータのの一つである PALSAR-2 の画像イメージ©JAXA

#### ■Tellus で検索が可能になる G 空間情報センターのデータ

Tellus マーケットにて以下データを無料で利用、または購入できます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

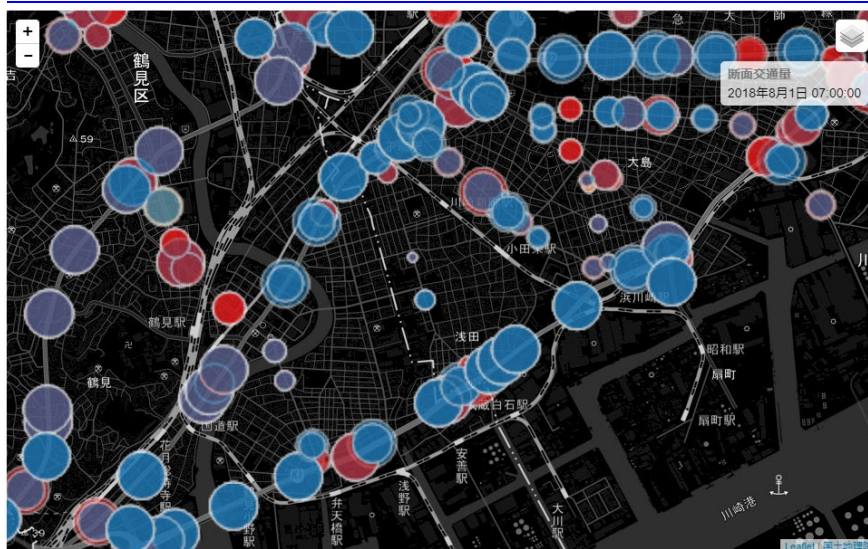
- ・ 道路中心線サンプルデータ提供 API  
国土院が「地理院地図 Vector（仮称）提供実験」として提供された数値地図（国土基本情報）の地図情報等から道路中心線データを抽出し、二次メッシュ単位に API で無償配信するサービス  
[https://www.tellusxdp.com/market/tool\\_detail/605537ea-bc25-4331-9d80-08e3ba9779c0/7e82a98a-06c5-47aa-bf6b-7f3e351aced1](https://www.tellusxdp.com/market/tool_detail/605537ea-bc25-4331-9d80-08e3ba9779c0/7e82a98a-06c5-47aa-bf6b-7f3e351aced1)



「地理院地図 Vector (仮称)」 (国土地理院) を加工して AIGID が作成

- ・ 断面交通量データ (位置情報付) 提供 API  
日本全国の車両感知器などの計測機器で収集した、月・都道府県毎にファイル化された交通量データを任意の時間・箇所抽出し、交通量計測地点の位置情報を付加し API で有償提供するサービス

[https://www.tellusxdp.com/market/tool\\_detail/605537ea-bc25-4331-9d80-08e3ba9779c0/65651384-d386-41e9-9044-9974eccacd08](https://www.tellusxdp.com/market/tool_detail/605537ea-bc25-4331-9d80-08e3ba9779c0/65651384-d386-41e9-9044-9974eccacd08)



Leaflet/国土地理院

### 【G 空間情報データ流通支援プラットフォーム「G 空間情報センター」について】

G 空間情報センターは、一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会が運営する、さまざまな企業や組織がさまざまな目的で整備している地理空間情報 (=G 空間情報) の有効活用と流通促進を図ること、また社会課題を解決するアクターの後方支援を行うためのデータ流通支援プラットフォームです。官学を問わず、組織の壁を越えた多様なデータの統合・融合と価値創出を目指しています。

- ・ G 空間情報センターウェブサイト <https://front.geospatial.jp/>
- ・ G 空間情報センターロゴ



## 【衛星データプラットフォーム「Tellus（テルース）」について】

Tellusは、さくらインターネットが経済産業省事業を受託し、開発・運用に取り組んでいる日本発の衛星データプラットフォームです。衛星データや衛星データ処理に役立つさまざまなアルゴリズム、開発環境をクラウド上で提供するほか、衛星データ活用のためのトレーニングおよびデータ分析コンテストなどの教育コンテンツ、Tellusの取り組みや衛星データの活用事例を紹介するオウンドメディアといった機能を有しています。また、Tellusには衛星データに加え、気象、人流などの地上データを順次搭載しています。

名称は、宇宙から得られる地上のデータにより豊かな未来を作り出したいという意を込め、大地の女神「Tellus（テルース）」から取っています。

2019年2月21日の提供開始から多くのお客さまにご利用いただいております。現在のアカウント登録者数は2023年2月16日時点で約32,000人です。

・ Tellus ウェブサイト <https://www.tellusxdp.com/>

・ Tellus ロゴ



※掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

### ■一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会について

代表者：代表理事 関本 義秀

事務局：東京都渋谷区代々木 1-10-5 代々木伊藤ローヤルコーポ 304 号室

創 業：2011年9月27日

設 立：2014年4月1日

URL : <https://aigid.jp/>

### ■さくらインターネット株式会社について

代表者：代表取締役社長 田中 邦裕

本 社：大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 12 番 12 号

創 業：1996年12月23日

設 立：1999年8月17日

URL : <https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

### ■ニュースリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）

・ 一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会

E-mail : [office@aigid.jp](mailto:office@aigid.jp)

・ さくらインターネット株式会社 広報担当

E-mail : [press-ml@sakura.ad.jp](mailto:press-ml@sakura.ad.jp)

### ■製品・サービスに関するお問い合わせ先

・ G 空間情報センター お問い合わせフォーム

URL : <https://front.geospatial.jp/inquiry/>

・ Tellus お問い合わせフォーム

URL : <https://www.tellusxdp.com/ja/faq/contact/>